

北海道マウコピリカ宣言

～ この自然があって幸せ ～



アイヌの人々は、この北海道で、自然とともに暮らしてきました。

マウコはアイヌ語で「空気」を、ピリカは「きれいな」を表します。

『マウコピリカ』で、「幸せになる」という意味も持ちます。

澄んだ空と大地と海に満ちあられる恵みは、わたしたちを包んでくれる美しい

風景となり、農業・漁業を通じてそこから命の糧(かて)が得られています。

この自然があることは、すべての生き物の幸せにつながります。

核のゴミはいりません。

子どもたちに『マウコピリカ』を。

私はマウコピリカ宣言に賛同します

西暦 年 月 日

お名前(ニックネーム可) / お住まい(市町村名だけでも可)

北海道マウコピリカ宣言

～ この自然があって幸せ～

に賛同をお願いします

北海道はとても豊かな自然に恵まれています。世界の先住民と交流を続ける結城幸司氏は、

「多様な樹木が生息する北海道の空気はどこにもないほど素晴らしい」

と感じるそうです。

「かけがえのない北海道の素晴らしさをいつまでも残していきたい」

その想いを【 北海道マウコピリカ宣言 ～ この自然があって幸せ ～ 】に込めました。

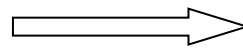
皆さんの賛同で、核のゴミのない『マウコピリカ』を。

すべての人たちにマウコピリカを。

賛同いただける方は、以下の方法で登録をお願いします

①はがき（生活クラブの方は業務便でも可）

②QRコード（URL）からフォームを入力



Google フォーム

◆マウコピリカ宣言を広めよう！ Instagram で投稿をお願いします◆

あなたが撮りためた未来に残したい自然や風景などのマウコピリカな写真・賛同書を Instagram に投稿してください。『ハッシュタグ（#）北海道マウコピリカ宣言』と共に投稿をお願いします。よければ、生活クラブ北海道の Instagram アカウントのフォローもお願いします。



2011 年の震災の時に、とてもショックを受けた。しかし、地震や津波の影響は、きっと自然が回復してくれる。そして、子どもたちに笑顔が戻ればと思い、この作品を作りました。 結城 幸司

生活クラブ生活協同組合北海道
原発ゼロ・市民エネルギー委員会
札幌市厚別区大谷地東1丁目4-15
(011) 887-8891